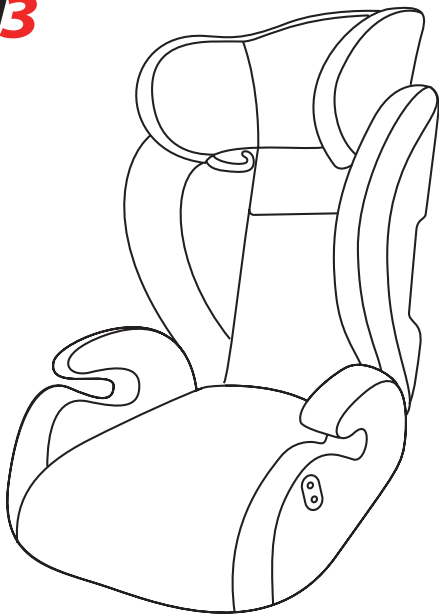


取扱説明書 兼 保証書  
INSTRUCTION MANUAL

**J<sup>3</sup>**



お使いの前に

使い方

お手入れ

その他

このたびは、レカロをお選びいただきまして誠にありがとうございます。  
ます。

本製品は、ヨーロッパ統一規則 (UN R44/04 改訂) において  
認可された製品です。

汎用型 (ユニバーサル) : 質量グループ 2,3

お子さまの体重 : 15kg 以上 ~ 36kg 以下の学童用

## 目次

本製品について.....	3
取扱説明書 (本書) について .....	3
安全に関する注意.....	3
各部の名称 .....	8
お子さまの体重と適応条件 .....	9
シートベルトの種類と注意事項 .....	10
推奨する座席、使用できない座席.....	11
本製品の組み立て.....	12
カップホルダとコンビニ BOX の取り付け.....	13
ジュニアシートモードでの使用 .....	14
ブースターシートモードでの使用.....	18
お手入れ時の注意.....	23
各部の取り外し.....	23
保管と廃棄 .....	26
製品仕様 .....	26
保証書 .....	27

本書に記載しているイラストは、実際の製品と細部が一致しない  
ことがあります。

## 本製品について

本製品は、交通事故などの際のお子さまの傷害の軽減を目的としたチャイルドシートです。

チャイルドシートは、傷害を確実に防止するものではありません。

## 取扱説明書（本書）について

本書は、必要なときはすぐに参照できるように、ヘッドサポートカバー内側のポケットに保管してください。

本書を破損または紛失したときは、弊社ホームページを参照してください。

## 安全に関する注意

本製品を使用するときは、必ず本書をよく読み、内容を十分に理解して正しく使用してください。

また、本製品を車両に取り付けるときは、必ず車種適合リストを確認してください。

### 危険

以下の記載に従わないと、死亡または重大な傷害を負うおそれが高まります。

- 本製品は、通常の座席に正しく座ることが可能なお子さま向けに設計されています。使用されるお子さまや使用目的に適しているかどうか不安があるときは、使用する前に必ず医師などに確認してください。
- 本製品を使用するときは、常に保護者が同乗し、お子さまを車内に一人で放置しないでください。日差しの強い日は車内温度が高くなり、お子さまが火傷を負ったり、熱中症や脱水症状になったりするおそれがあります。
- ジュニアシートモードまたはブースターシートモードを使用するときは、お子さまを乗せたときにシートベルトが正しく装着され、差込タングがバックルから抜けられないことを確認してください。
- 差込タングがバックルから外れていないことを常に確認してください。お子さまが外してしまうことがあります。外れていると本製品が機能せず、シートベルトが首に巻き付くなどの事故のおそれがあります。
- お子さまが本製品の上で正座をしたり、中腰になったり、立ったりしないように注意してください。
- 本製品をシートベルト以外のひもやロープなどで固定しないでください。

- 以下のときは本製品を使用しないでください。
  - ・ お子さまが使用条件に適合しないとき。
  - ・ シートベルトのねじれ、緩み、たるみがある状態のとき。  
お子さまを適切に保護できなかったり、首にシートベルトが巻き付いて窒息したりするおそれがあります。
  - ・ 車両の内装や座席の形状によって、本製品の取り付けや操作・調整ができないとき。
  - ・ シートベルトや座席の種類などにより、本書の記載どおりに本製品を固定できないとき。
- 以下の座席では本製品を使用しないでください。
  - ・ 車種適合リストに記載のない車両の座席（車種適合リストはレカロチャイルドセーフティのホームページ等で公開）。
  - ・ 本書に記載されている方法で本製品を取り付けられない座席。
  - ・ ヘッドレストが極端に出っ張っている座席。
  - ・ エアバッグが装備されている座席（サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの座席は除く）。
  - ・ 助手席。
  - ・ 車両の正規品でない座席（市販の座席に交換している場合など）。
  - ・ 損傷している座席（シートベルトの損傷も含む）。
  - ・ 車両進行方向に対して横向き、または後向きの座席。
  - ・ 凹凸が大きく、本製品が不安定になる座席。
- 事故などの緊急時は、保護者がバックルボタンを解除し、ベルトを外して速やかにお子さまを安全な場所に脱出させてください。万一バックルが外れないときは、ハサミなどでベルトを切ってください。
- 本製品を車両のシート可動部やドアに挟まないでください。

 **警告**

以下の記載に従わないと、死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

- 走行前に必ず以下の内容を確認してください。
  - ・ 本製品が車両に確実に固定されていること（本体を前後にゆすって座面が大きく動かないことを確認する。目安：3cm以内）。
  - ・ ベルトが正しい位置に来るようにヘッドサポートの高さや肩ベルトストラップの長さが調節されていること。
  - ・ ベルトに緩み、たるみ、ねじれがないこと。
  - ・ ベルトの腰側がお子さまの腰骨のできるだけ低い位置にかかり、腰部に密着していること。
  - ・ ベルトの肩側が常にお子さまの肩の中央にかかること。ベルトを首から離し、かつ肩から落ちないようにする。
  - ・ 差込タンクがバックルから抜けかないこと。
- お子さまに厚着をさせて使用しないでください。正しく拘束できずに、本製品から身体が抜けたりするおそれがあります。

- お子さまの服や靴のひも、コードなどが、本製品に引っかかったり巻き込まれたりしないように注意してください。
- お子さまの身体への負担を軽減するため、連続して1時間以上使用しないでください。
- ジュニアシートモードで使用するときは、必ずベルトガイドを使用してください。また、ブースターシートモードで使用するときは、必ず肩ベルトストラップを使用してください。また、肩ベルトストラップは肩のすぐ上の高さに来るように長さを調節し、シートベルトがお子さまの体に正しく合うようにしてください。
- ジュニアシートモードまたはブースターシートモードで使用するとき、シートベルトにチャイルドシート固定機能が付いているときは、固定機能を使用しないでください。使用中にお子さまが強く締め付けられるおそれがあります。
- お子さまの身長が125cm以上になるまでは、ブースターシートモードで使用しないでください。
- お子さまを座らせたときに、頭部がヘッドサポートから上にはみ出るときは、ブースターシートモードで使用してください。
- 本体の背もたれのみで使用しないでください。
- シフトレバー、パーキングブレーキ、ミラーなどの操作に支障をきたす座席には、本製品を取り付けしないでください。
- 緊急時の脱出の妨げになる座席には、本製品を取り付けしないでください。
- 前後スライド機能付きの座席を後端へ移動させるときは、座席の背もたれの上部がシートベルトの上部取り付け位置より後方にならないように調整してください。
- リクライニング座席の背もたれを極端に倒した状態で使用しないでください。
- 本製品を固定したあとは、座席を調整しないでください。
- 走行中に本製品の操作をしないでください。また、同乗している他のお子さまなどがチャイルドシートやシートベルトに触らないように常に注意してください。可動部や隙間に手などを挟んだり、本製品が外れたりするおそれがあります。
- 適切に固定されないため、クッションや座布団などを敷いた座席には本製品を取り付けしないでください。
- 事故や運搬中の落下などで本製品が強い衝撃を受けたときは、使用を中止してください。外観に損傷がなくても、内部で破損していることがあります。
- 本製品を中古品やレンタル商品として入手したときは、安全性が確認できないため使用しないでください。

- 本製品を使用しないときも、必ず差込タングをバックルに差し込み、車両に固定しておいてください。固定されていないと、急ブレーキ時などに外れることがあります。
- 座席から取り外したヘッドレスト、チャイルドシートから取り外した部品などは、車両から降ろしてお子さまの手が届かない場所に保管してください。車内に置いておくと、急ブレーキ時や衝突時にけがや運転ミス、車両破損の原因になることがあります。
- シートカバー、内蔵されたパッド、ウレタンなどを取り外した状態で本製品を使用しないでください。
- 購入時に本製品が入っていたビニール袋はすぐに廃棄してください。
- 本製品を取扱説明書に記載されていない方法で使用しないでください。
- 本製品のリコール時などにご連絡できるように、購入後はすぐに使用者登録を行ってください。登録方法は付属のお客様登録カードまたはレカロチャイルドセーフティのホームページをご覧ください。

### **△ 注意**

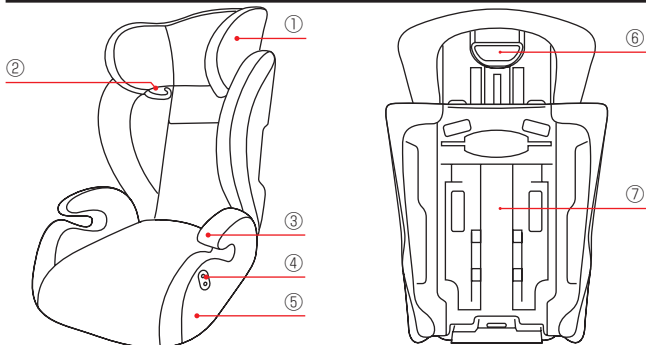
**取り扱いを誤ると、重大な傷害や物的損害を負うおそれがあります。**

- 本製品にお子さまを乗降させるときは、お子さまだけで乗降させず、必ず保護者が作業してください。
- 本製品に直射日光を当てないでください。加熱してお子さまがやけどをするおそれがあります。駐車時は屋内の涼しい場所を選ぶ、カバーなどをかけて温度が高くないようにするなど、高温にならないようにしてください。また、お子さまを乗せる前に各部に触れて、熱くなっていないことを確認してから使用してください。
- 本製品の取り付けや取り外し、お子さまの乗降などの作業をするときは、車両を平坦で安全な場所に駐車してください。
- 本製品を操作するときは、可動部に手足などを挟まないように注意してください。操作者だけでなく、お子さまや同乗者にも注意してください。
- 爪を伸ばしていたり、付け爪をしたりしていると、操作をするときに巻き込まれる可能性がありますので、十分注意してください。
- お子さまを乗せたまま本製品を運ばないでください。また、運ぶときは左右のアームレストを持ち、ヘッドレスト、背もたれは持たないでください。
- サイドエアバッグやカーテンエアバッグの近くで使用するときは、お子さまの体がエアバッグにもたれないようにしてください。エアバッグが作動したときに、重大な事故につながるおそれがあります。
- 本製品が故障したり劣化したりしたときは、使用を中止してください。
- 本製品を改造したり分解したりしないでください。また、取り付けられているラベルやシールは外さないでください。
- 工場出荷時に取り付けられている部品や純正品以外の部品は使用しないでください。

- カップホルダまたはコンビニ BOX から飛び出すことがあるため、以下のものは入れないでください。入れたものが破損したり、お子さまのけがの原因になったり、車内を汚したりすることがあります。
  - ・ 貴重品。
  - ・ 壊れやすいもの。
  - ・ 熱い飲みもの。
  - ・ 未包装の食品や、ふたをしていない飲みもの。
  - ・ お子さまが誤飲する可能性のあるもの。
  - ・ 500g 以上の重量があるもの。
  - ・ 転がりやすい、または倒れやすい不安定なもの。
  - ・ カップホルダやコンビニ BOX からはみ出すもの。特に、倒れるとカップホルダやコンビニ BOX から飛び出しやすい背の高いもの。
  - ・ (カップホルダ使用時) カップや缶、ペットボトル以外のもの。
- 以下のようなときは、カップホルダまたはコンビニ BOX を取り外してください。
  - ・ チャイルドシートの取り付けの妨げになるとき。
  - ・ お子さまのベルト装着の妨げになるとき。
  - ・ 運転の妨げになるとき。
  - ・ ドアや車両内装・座席に干渉するとき。
- 乗り降りの際に足を掛けるなどで、カップホルダまたはコンビニ BOX に無理な力を加えないでください。
- 本製品を直射日光や風雨、火にさらさないでください。
- 本製品を取り付けた車両の座席や内装には、傷や跡、汚れがつくことがあります。
- お子さまの服や靴の面テープなどがシートカバーに引っかからないよう注意してください。シートカバーが破損することがあります。

## 各部の名称

### 本体



- ①ヘッドサポート
- ②ベルトガイド
- ③アームレスト
- ④カップホルダ等取付マウント

- ⑤座面クッション
- ⑥ヘッドサポート調節レバー
- ⑦背もたれ

### 付属品

カップホルダ 	肩ベルトストラップ 	お客様登録カード 
コンビニ BOX 	取扱説明書 兼 保証書 	



## お子さまの体重と適応条件

ジュニアシートモード  
体重：15kg 以上～36kg 以下  
年齢：3～12 歳ごろ



ブースターシートモード  
体重：22kg 以上～36kg 以下  
年齢：6～12 歳ごろ

お子さまの身長が 125cm 以上になるまでは、背もたれを外さずに使用してください。



お使用の前に

## シートベルトの種類と注意事項

本製品は、UN 規則 No.16 またはその他の同等の基準で認可された3点式シートベルトを装備した車両での使用に適しています。シートベルトの形状や種類によって、本書の記載どおりに取り付けられないときは、本製品を使用しないでください。

### ⚠ 危険

本製品は、必ず3点式シートベルトの座席に取り付けてください。2点式シートベルトの座席に取り付けると、正しく機能しないため、重大な事故につながるおそれがあります。

●2点式シートベルト

●3点式シートベルト

シートベルト腰側



シートベルト肩側



種類と特徴	取り付け方
<b>ELR</b> ゆっくりと引っ張ることで自由に引き出せる。 衝撃を感知すると自動でロックする。	シートベルトをゆっくりと引き出して取り付ける。
<b>AELR</b> 一度すべて引き出してから巻き戻すことで、任意の長さでロックできる。 すべて巻き戻すとロックが解除される。	すべて引き出してから完全に巻き取り、ロックを解除した状態にして取り付ける。
<b>NR</b> 巻き取り機能がない。	本製品に合わせてシートベルトの長さを調節して取り付ける。
<b>NLR</b> 巻き取り機能はあるが、ロック機能がない。	
<b>ALR</b> 引き出す途中で止めることで、任意の長さでロックできる。	本製品は使用不可。

### ■ 注記

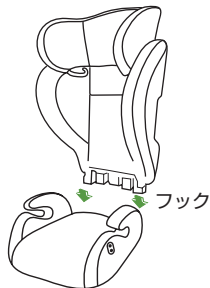
シートベルトの種類が分からないときは、車両の取扱説明書で確認してください。

## 推奨する座席、使用できない座席

- 本製品は、安全性が高い後部座席での使用を推奨します。
- 以下に該当する座席では、本製品は使用できません。
  - ・ 助手席。
  - ・ シートベルトが付いていない座席。
  - ・ 2点式シートベルトの座席。
  - ・ パッシブシートベルト（自動シートベルト）が付いている座席。
  - ・ エアバッグ装備の座席。  
サイドエアバッグのみの場合は使用できます。
  - ・ シートベルトの取り付け幅が 36cm 未満の座席。  
取り付け幅は、シートベルトが触れている座席の端からバックルの付け根までの幅です。
  - ・ 座面の奥行きが 45cm 未満の座席。
  - ・ 座席の凹凸が大きく、本製品を取り付けたときに不安定になる座席。

## 本製品の組み立て

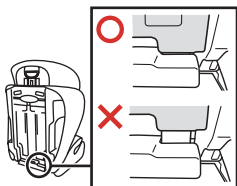
- 1 パッケージを開けて、すべての部品が揃っていることを確認します。
- 2 背もたれを持ち上げて、フックを座面クッションに差し込みます。



- 3 フックを片側ずつ、ゆっくりと強く押し込みます。



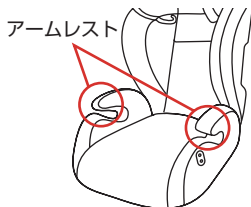
- 4 背もたれが正しく座面クッションに取り付けられていることを確認します。



## ■ 注記

本製品を運ぶときは、アームレストを持ってください。

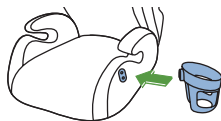
また、運んでいるときや車に装着しないときは、お子さまをシートに座らせないでください。お子さまがケガをしたり、本製品が破損したりするおそれがあります。



## カップホルダとコンビニ BOX の取り付け

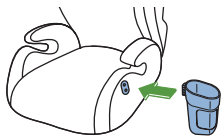
### カップホルダの取り付け

- 1 カップホルダをシート側面のカップホルダ等取付マウントに差し込みます。



### コンビニ BOX の取り付け

- 1 コンビニ BOX をシート側面のカップホルダ等取付マウントに差し込みます。



### ⚠ 注意

- **カップホルダまたはコンビニ BOX から飛び出すことがあるため、以下のものは入れないでください。入れたものが破損したり、お子さまのけがの原因になったり、車内を汚したりすることがあります。**
  - ・ 貴重品。 ・ 壊れやすいもの。 ・ 熱い飲みもの。
  - ・ 未包装の食品や、ふたをしていない飲みもの。
  - ・ お子さまが誤飲する可能性のあるもの。
  - ・ 500g 以上の重量があるもの。
  - ・ 転がりやすい、または倒れやすい不安定なもの。
  - ・ カップホルダやコンビニ BOX からはみ出すもの。特に、倒れるとカップホルダやコンビニ BOX から飛び出しやすい背の高いもの。
  - ・ (カップホルダ使用時)カップや缶、ペットボトル以外のもの。
- **以下のようなときは、カップホルダまたはコンビニ BOX を取り外してください。**
  - ・ チャイルドシートの取り付けの妨げになるとき。
  - ・ お子さまのベルト装着の妨げになるとき。
  - ・ 運転の妨げになるとき。
  - ・ ドアや車両内装・座席に干渉するとき。
- **乗り降りの際に足を掛けるなどで、カップホルダまたはコンビニ BOX に無理な力を加えないでください。**

## ジュニアシートモードでの使用

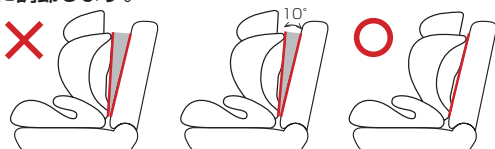
ジュニアシートモード使用のめやすは、9 ページの「お子さまの体重と適応条件」を参照してください。

### 座席の準備

本製品をしっかりと固定するために、座席を調節します。

- 1 座席のヘッドレストを取り外します。**  
ヘッドレストが固定式の車両であれば、この手順は飛ばしてください。
- 2 シートベルト取り出し口の高さを最上段に変更します。**  
取り出し口の高さを変更できない車両であれば、この手順は飛ばしてください。

- 3 本製品を前向きに置きます。
- 4 本製品と座席の背もたれの角度を調節して、すき間がなくなるように調節します。

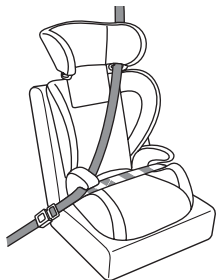


**△ 注意**

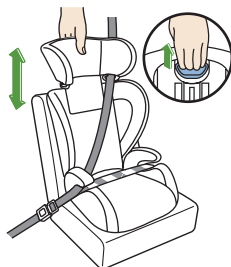
本製品の背もたれの可動範囲は約 10° です。10° を超える角度には倒さないでください。  
無理に倒すと、本製品が破損するおそれがあります。

## 本製品の取り付け

- 1 本製品を座席に置きます。
- 2 肩側のシートベルトを引き出してベルトガイドに通します。
- 3 腰側のシートベルトを左右のアームレスト下側に通します。
- 4 カチッと音がするまで、シートベルトの差込タンクをバックルに差し込みます。



- 5** ヘッドサポート調節レバーを引き上げて、ベルトガイドがお子さまの肩のすぐ上に来るように高さを調節します。  
ジュニアシートモードでは、ヘッドサポートの高さを5段階に調節できます。



**△ 注意**

ヘッドサポート調節レバーを無理に引き上げないでください。  
無理に引き上げると、本製品が破損するおそれがあります。

## お子さまの座らせ方

- 1** シートベルトの差込タンクをいったん外します。
- 2** お子さまを深く座らせませす。
- 3** 肩側のシートベルトを引き出します。
- 4** カチッと音がするまで、シートベルトの差込タンクをバックルに差し込みます。



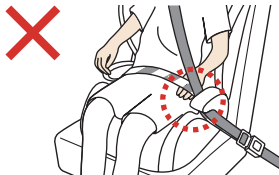
**△ 警告**

シートベルトが緩んだときは、必ず緩みを取ってください。  
お子さまが前かがみになるなどで、シートベルトが緩んだまま元に戻らなくなったときは、肩側のシートベルトを手で巻き取って緩みを取ってください。  
緩んだまま使用すると、お子さまを拘束できなかつたり、首にベルトが巻き付き窒息したりするおそれがあります。



**⚠ 注意**

- 腰側のシートベルトは、お子さまの腰骨のできるだけ低い位置にかけて、腰部に密着させてください。  
位置が高くと、腹部が締め付けられてけがをするおそれがあります。
- お子さまの腕をシートベルトの下に入れしないでください。  
腕が下になっていると、挟まれてけがをするおそれがあります。



- ベルトガイドはお子さまの肩のすぐ上に来るように調節して、シートベルトを身体に合わせてください。  
ベルトガイドの位置が合っていないと、お子さまを拘束できないおそれがあります。



## ブースターシートモードでの使用

ブースターシートモード使用のめやすは、9 ページの「お子さまの体重と適応条件」を参照してください。

## ブースターシートモードへの変更

### 警告

お子さまの身長が 125cm 以上になるまでは、背もたれを外さず  
に使用してください。

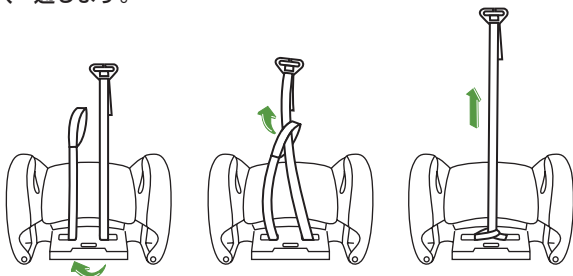
背もたれを外して使用すると、お子さまの身体を正しく拘束  
することができず、危険です。

### 1 座面クッションから背もたれを取り 外します。

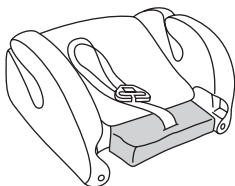
片側ずつ交互に引き上げると外しや  
すくなります。



### 2 肩ベルトストラップを下図のように通し、ねじれないように 穴へ通します。



- 3 保護カバーのスリットに肩ベルトストラップを通し、ジョイント部にかけせます。



## 座席の準備

本製品をしっかりと固定するために、座席を調節します。

- 1 座席のヘッドレストを取り付けます。  
ヘッドレストが固定式の車両であれば、この手順は飛ばしてください。
- 2 シートベルト取り出し口の高さを最上段に変更します。  
取り出し口の高さを変更できない車両であれば、この手順は飛ばしてください。
- 3 本製品を前向きに置きます。
- 4 本製品と座席の背もたれの角度を調節して、すき間がなくなるように調節します。

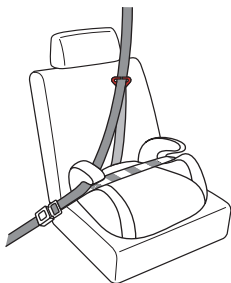
### 危険

座席の背もたれがリクライニングできるときは、立てた状態（約5°から15°の範囲）で使用してください。

上の範囲を超えた角度で使用すると、お子さまの身体がシートベルトから抜けたり、シートベルトが首にかかったりしてけがをするおそれがあります。

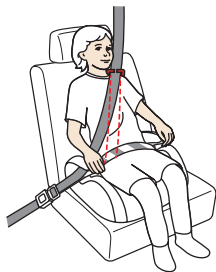
## 本製品の取り付け

- 1 座面クッションを座席に置きます。
- 2 肩側のシートベルトを引き出して肩ベルトストラップに通します。
- 3 腰側のシートベルトを左右のアームレスト下側に通します。
- 4 カチッと音がするまで、シートベルトの差込タンクをバックルに差し込みます。



## お子さまの座らせ方

- 1 シートベルトの差込タンクをいったん外します。
- 2 お子さまを深く座らせませす。
- 3 肩側のシートベルトを引き出します。
- 4 カチッと音がするまで、シートベルトの差込タンクをバックルに差し込みます。



### 警告

シートベルトが緩んだときは、必ず緩みを取ってください。  
お子さまが前かがみになるなどで、シートベルトが緩んだまま元に戻らなくなったときは、肩側のシートベルトを手で巻き取って緩みを取ってください。  
緩んだまま使用すると、お子さまを拘束できなかつたり、首にベルトが巻き付き窒息したりするおそれがあります。

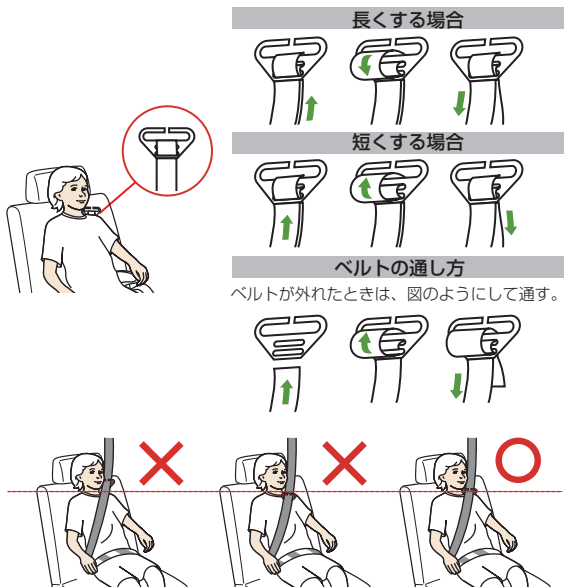
**⚠ 注意**

- 腰側のシートベルトは、お子さまの腰骨のできるだけ低い位置にかけて、腰部に密着させてください。  
位置が高くと、腹部が締め付けられてけがをするおそれがあります。
- お子さまの腕をシートベルトの下に入れてください。  
腕が下になっていると、挟まれてけがをするおそれがあります。



## 肩ベルトストラップの調節

- 1 お子さまを深く座らせます。
- 2 肩の高さに合わせて肩ベルトストラップの長さを調節します。



### ■ 注記

肩ベルトストラップは、肩側のシートベルトがお子さまの肩の位置に正しく来るように調節するものです。ストラップの長さは、お子さまの成長に合わせて随時調節してください。

## お手入れ時の注意

### シートカバーなどの縫製品の洗濯

以下の内容に注意して洗濯してください。

- 水温は 30℃以下にする。
- 手洗いする。
- 塩素系漂白剤は使わない。
- アイロンをかけるときは低温にする。
- ドライクリーニングはしない。
- 強く絞らない（しわが残ることがある）。
- 陰干しする。
- 他のものと一緒に洗濯しない（色落ちすることがある）。

### 本体の清掃

- 通常は、固く絞った布で水拭きしてください。
- 汚れがひどいときは、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落としてから水拭きし、陰干ししてください。

#### ■ 注記

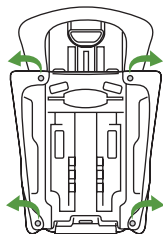
シートカバーなどの縫製品の裏側のウレタンに染料が付着することがありますが、品質上の影響はありません。

## 各部の取り外し

各部の洗濯や清掃をするときは、以下を参照して取り外してください。

### 背もたれカバーの取り外し

- 1 背面の 4 か所のスナップボタンを外します。

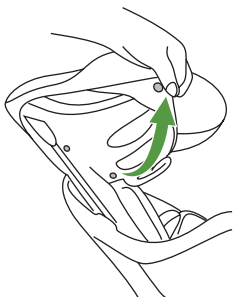


- 2 背もたれカバーを背もたれ本体から取り外します。

取り付け直すときは、逆の手順で作業してください。

## ヘッドサポートカバーの取り外し

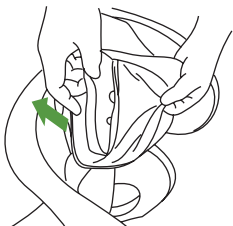
- 1** 背面の2か所のスナップボタンを外します。



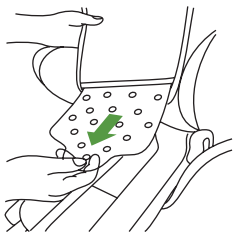
- 2** ヘッドサポートカバーを本体から抜きます。

- 3** ウレタン（左右と中央の3つ）を取り外します。

- ウレタンは洗濯できません。
- 取り付け直すときは、カバーの形に合わせて挿入してください。



- 4** 背プレートをカバーから抜きます。

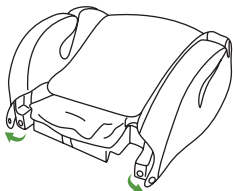


取り付け直すときは、逆の手順で作業してください。

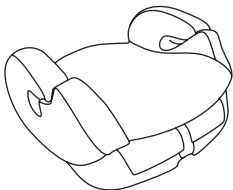


## 座面クッションカバーの取り外し

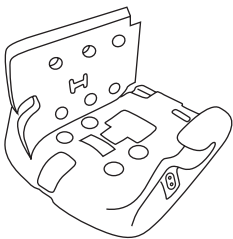
- 1** 背面の2か所のスナップボタンを外します。



- 2** カバーを前側からめくります。



- 3** ウレタンを取り外します。  
ウレタンは洗濯できません。



お手入れ

取り付け直すときは、逆の手順で作業してください。

## 保管と廃棄

### 保管について

● チャイルドシート本体

長期間使用しないときは、車両から取り外して保管してください。  
保管場所は、直射日光が当たらず、風通しが良く、お子さまの手の届かない場所を選んでください。

● 本書

必要なときはすぐに参照できるように、ヘッドサポートカバー内側のポケットに保管してください。

本書を破損または紛失したときは、弊社ホームページを参照してください。

### 廃棄について

● 本製品を廃棄するときは、お住まいの各自治体の規定に従ってください。

● 廃棄するときは、再利用されないように、シートカバーなどの縫製品を外してください。

● 衝突事故や落下によって強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外見上の破損がなくても、絶対に使用せず廃棄してください。

### 製品仕様

製品サイズ (mm)		W465 × D500 × H660 ~ 820 (カップホルダ・コンビニ BOX 未装着時)
材質	本体	ポリエチレン
	シートカバー	表：ポリエステル 裏：ポリウレタン
	カップホルダ	ポリプロピレン
	コンビニ BOX	ポリプロピレン

# RECARO チャイルドシート保証書

レカロチャイルドセーフティ株式会社

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-5-15 新大阪セントラルタワー 10F

レカロスタートコール 0800-919-1906

本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社レカロスタートコールまたはご購入の販売店にご提示の上、お問い合わせください。

※本証書に所定事項が記入されていない場合は無効となり、保証を受けることができません。必ずお買い求めの販売店で記入捺印を受けてください。(記入捺印の不可能な場合は、お買い求めの販売店発行の領収書または購入月日、店名を証明できるものを必ず貼っておいてください。)

その他不明な点についてのお問い合わせは、当社レカロスタートコールへご相談ください。

※本証書の再発行は致しませんので大切に保存してください。

## 保証規定

- 保証期間内(ご購入日より1年間)に正常な使用状態において、万が一故障した場合には無料で修理等の対応を致します。
- 保証期間内においても次の場合には有料となります。
  - 樹脂(プラスチック)部品の自然劣化による変色。
  - 本体の縫製部品の汚れや損傷、色あせ等。
  - お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
  - ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
  - 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
  - 本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
  - 本証書のご提示がない場合。
  - 一般家庭以外、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
- 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
- 一度ご使用になった製品の返品は、お受け致しかねます。
- 補修部品の在庫が無くなった場合、修理ができないことがあります。
- 故障内容によっては修理ができません。修理できない場合は、当社指定の代替品と交換となります。詳しくは、当社ホームページでのご確認またはレカロスタートコールへお問い合わせください。
- 衝突事故や落下破損など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理や交換は承っておりません。
- 本証書は、日本国内においてのみ有効です。海外からのサービスは致しかねます。
- 当社正規販売店以外でご購入された製品については、保証致しかねます。
- 修理期間中の代替製品はご用意できません。予めご了承ください。

ご購入日 年 月 日

保証期間 **ご購入日より1年**

お客様名 様 Tel.

ご住所

# 見 本

販売店名 印 Tel.

住所

(シリアルナンバーをご記入ください)

# RECARO

発売元：レカロチャイルドセーフティ株式会社  
〒532-0011  
大阪府大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪セントラルタワー 10F  
レカロ スタートコール 0800-919-1906（フリーコール）  
info-jp@recaro-cs.com

製造元：RECARO Child Safety GmbH & Co.KG